

研究課題名	脳卒中センターにおける入院前内服薬と入院後せん妄発生の関連性の検討
研究機関名	武蔵野赤十字病院薬剤部、脳神経外科、神経内科、看護部
研究責任者	所属 薬剤部 氏名 細谷龍一郎
研究期間	平成 26 年 8 月 ～ 平成 27 年 8 月
研究の意義・目的	脳卒中センターにおいて入院後のせん妄の発生は、治療期間の延長だけでなく、入院期間、薬剤の使用数、転倒転落のリスクの上昇など様々な有害事象をともなう。せん妄が起こる要因としてさまざま事象が考えられる。薬剤的な要因、とくに入院前に常時内服していた薬剤と入院後せん妄発生について関連性に着目し、使用薬剤別にせん妄発生率等を解析することで、せん妄発生の危険を予測し予防・対策の可能性について考察する。
研究の方法 (対象期間含む)	2011年9月から2012年9月の期間に脳卒中センターに入院した患者において、せん妄が発生した患者と、発生しなかった患者でそれぞれ入院前に服用していた薬剤（持参薬等）の相違について検討する。その際、現病歴、既往歴、持参薬、現在の内服薬、GCS、NIHSS（脳梗塞の患者のみ）、せん妄スケール（ICDSC）、治療スケジュール、その他必要と認められる事項をカルテより抽出し、せん妄発生についてロジスティックな解析を行う。 (予定症例数200)
個人情報の取扱い	登録患者の臨床データの送付および形跡結果の報告は、研究登録時に発行される登録コードを用いて行われるため、患者の氏名、住所などの個人情報が他の施設に報告されることや公表されることはない。個人情報を扱った情報はUSBメモリーに保存し、武蔵野赤十字病院薬剤部内の施設可能な場所に保管する。保管管理者は武蔵野赤十字病院薬剤部 細谷龍一郎薬剤師とする。
問合せ先	当研究に自分の情報を使用してほしくない場合等のお問い合わせ 〒180-8610 東京都武蔵野市境南町1-26-1 武蔵野赤十字病院 所属 薬剤部 氏名 細谷龍一郎 TEL : 0422-32-3111 (代表) 6813 (事務局内線) FAX : 0422-32-3525